

マリン・エコラベル・ジャパン(MEL)認証の取得に向けた コンサルティングのご案内

令和2年4月

水産エコラベルコンサルティング事務局

令和元年度水産庁補助事業「持続可能な水産業の認証活用加速化緊急対策事業」を活用し、
(1)株式会社アルファ水エコンサルタンツ、(2)三洋テクノマリン株式会社、(3)マリノフォーラム21-イン
テムコンサルティング株式会社（以下「コンサル会社」）が、新しい MEL 規格に基づく認証取得に向け
たコンサルティングを行うことで、各事業者様の MEL 認証取得をお手伝い致します。



認証制度の詳細は
マリン・エコラベル・ジャパン協議会
HP にてご確認ください

<https://www.melj.jp/>



お申込み方法

コンサルティングをご希望の際には、別紙「MEL 認証取得に向けたコンサルティング お申込用紙」
をご記入の上、メールまたは FAX で次のお問合せ先（事務局）までお申し込みください。

コンサル会社のご指定がない場合は、事務局にて調整の上、担当コンサル会社よりご連絡致します。



申込先

水産エコラベルコンサルティング事務局

e-mail: meloubo@stm.co.jp

FAX :03-5545-3316



コンサルティング実施者（3 グループ）



<https://www.ahec.jp/>

☎ 011-662-3331 ✉ mel@ahec.jp



<http://www.stm.co.jp/>

☎ 03-3666-3903 ✉ g_h30mel@stm.co.jp



<https://www.mf21.or.jp/>

MF21（代表）連絡先 ☎ 03-6280-2791 ✉ fish-management@mf21.or.jp



<https://intemjapan.co.jp/>

※ご質問やご相談は直接こちらのコンサル会社にご連絡いただいても構いません。



コンサルティングの内容

○ コンサル会社が、各事業者様にお伺いし、MEL のご説明、ご質問を承ります。その際、施設状況や
書類の確認、事業者様へのヒアリング調査等を行います。

○ 事業者様の状況を踏まえ、具体的な改善提案及び必要書類の作成・準備方法の助言等を行います。

※事業者様における費用のご負担は、基本的にはありません。（1 件当たりの上限は 100 万円とされており、
これを超える場合には、事前に事業者様にご説明します。）

お申し込みいただける事業者の方

(一社) マリン・エコラベル・ジャパン協議会が運営する、**MEL 認証 (漁業 ver2.0、養殖 ver1.0、流通加工 ver2.0)** を取得したい「漁業者・養殖業者 (漁業者団体等を含む)」、「流通加工等の事業者」

その他

コンサルティングの実施は **3 グループあわせて 30 件程度** の予定です。ご希望される事業者の方は、お早めにお申込ください。

採択予定数及び決定予定時期

採択予定数 : 30 件程度

決定予定時期: 決定次第順次お知らせします

※採択に当たっては、魚種、漁法、養殖方法、事業者等のバランスを考慮して決定します。

コンサルティングを受けるに当たっての注意点

- コンサル事業者は認証取得前のサポートをさせていただきますので、コンサルティング実施後の認証取得の申請については、事業者様の判断にお任せします。また、**コンサルティングの実施により認証の取得を保証するものではありません。**
- 本事業によるコンサルティングは、スムーズな認証取得のための課題抽出や改善のための助言を目的としております。申請書や手順書、記録類等の**必要書類の作成を代行するものではありません。**
- 新たな MEL 規格による認証は 2018 年度より開始されたもので、その審査の内容や手法等について、丁寧に確認する必要があること等から、コンサルティングの実施には一定の時間がかかります。
- ご希望により水産エコラベル認証審査支援システム「MuSESC」を活用することも可能です。
- また、水産庁への事業成果報告及び MEL 規格や審査体制の改善を目的として、水産庁、MEL 協議会、及び MEL の認証機関である (公財) 日本水産資源保護協会へ**情報を提供することがありますが**、審査において**コンサル事業者が提供した情報が認証審査に用いられることはありません。**

別紙「MEL 認証取得に向けたコンサルティング 応募用紙」 ～申込みにあたっての留意事項～

- 1 魚種、1 漁法・養殖方法ごと (カツオ一本釣り漁業、ブリ小割式生簀養殖など) につき 1 件 (単位は応相談) とします。
- **<漁業認証>**においては、対象となる漁業種・魚種によって対応が困難な場合がありますので、事前にご相談ください。
- **<養殖認証>**については、魚類・貝類・甲殻類・海藻類の海面養殖及び陸上養殖のいずれかに該当する養殖を対象とします。いずれも該当しない場合は、ご相談ください。
- **<CoC 認証>**については、MEL および AEL 認証水産物を販売・加工する事業者様であることを要件とします。(自社工場や通販を含む。)

マリン・エコラベル・ジャパン (MEL) 新規格 認証取得支援コンサルティング申込書

以下記入の上、メールまたは FAX にて申し込みをお願い致します。(※直接記入可能です。□欄はクリックで☑)

☐ 新規取得 ☐ 旧規格から更新 【 ☐ MEL ☐ AEL 】		
事業者名		
住所	〒	
電話／FAX	☎：	Fax：
担当者氏名		Mail：
取得対象魚種 (魚・貝・海藻・他)		
申込み種別 該当項目に☑	☐ 漁業認証 ☐ 養殖認証	☐ CoC (流通加工)
認証取得目標年月		
漁法・養殖形態		
種苗の入手先 【養殖の場合】	☐ 人工種苗【 ☐ 自家生産 ☐ 購入】 ☐ 天然種苗【 ☐ 国内産 ☐ 輸入】 その他・備考()	
給餌方法 【養殖の場合】	☐ 生餌(※MEL では丸魚(whole fish)給餌不可) ☐ モイストペレット ☐ 配合飼料 ☐ 無給餌 その他・備考()	
出荷形態 該当項目に☑ (複数回答可)	☐ 活魚 ☐ 活× ☐ 冷凍 ☐ 加工【 ☐ 自社 ☐ 漁協 ☐ 他社 ☐ その他 】 包装の有無 (自社出荷時) ☐包装なし ☐袋詰 ☐真空パック ☐発泡箱詰 ☐缶詰 その他()	
加工出荷の場合 加工形態	※ドレス、フィレ、むき身、調理方法等できるだけ具体的に記載して下さい	
CoC 認証を取得する 事業所の数	※一部製品を社外へ委託している場合はその旨明記して下さい	
販路 ラベル貼付販売したいもの (複数回答可)	☐ 漁協 ☐ 共販 ☐ 魚市場 ☐ 仲卸 ☐ 加工場(会社) ☐ 個人通販 ☐ 未定 その他()	
その他 備考・要望等		

- 自社加工・出荷等を行う場合は CoC 認証の取得可能性調査も行います。
- 頂いた情報は本業務以外には用いませんが、本事業は、令和元年度水産庁補助事業「持続可能な水産業の認証活用加速化緊急対策事業」の一環として行われるため、水産庁及び(一社)マリン・エコラベル・ジャパン協議会、(公財)日本水産資源保護協会に対して申込情報、コンサルティング実績情報を提供する場合があります。
- ※認証審査には一切影響ありません。